



後援会
HP>>>



3月芽室町定例会議 『菊池』の一般質問



セクハラ
セクシャルハラスメント



パワハラ
パワーハラスメント



モラハラ
モラルハラスメント



リモハラ
リモートハラスメント

ハラスメント対策の実態と認識について



地方公共団体における各種ハラスメントの防止については、関係法律等に基づき、雇用管理上の措置を講じなければならないこととされています。

本町においても、日頃から国等関係機関からの技術的助言を参酌したり、独自に専門知識を有する顧問弁護士等と相談・協議するなど、適時・適正な対応に努められていると認識しています。

昨今、報道等で耳にするハラスメントの実態は、その主体や様態は多岐にわたり、この対策については、予防の視点から柔軟かつ迅速に取り組むべきと考えることから、次の3点について町長の見解を伺います。

質問①：本町における「各種ハラスメントを防止するために講ずべき措置」について、これまでの成果と課題及び今後に向けた方策や取組みについて、見解を伺います。

質問②：本町における「職場におけるハラスメント対策の充実」について、現状と課題及び今後の取組みについて、見解を伺います。

質問③：本町における「脱ハラスメント」の実現に向けた今後の取組みについて、見解を伺います。

今回の一般質問では、

庁舎内のハラスメント対策の実態と認識について、これまでの取り組みと現状の課題認識の確認を行い、取り組みと実態に齟齬がないかも含めて脱ハラスメントに向けた町の考えを伺いました。これまでの取り組みとしては、国より出されている「各種ハラスメントを防止するために講ずべき措置」に基づき具体的な実施状況を確認をさせていただきましたが、町としては「芽室町職員のハラスメント防止等に関する要綱」や「芽室町行政対象暴力対応マニュアル」の作成などを行い対策をしているとのことでした。課題認識としては取り組んではいらぬものの全ての職員に対し広く情報が行き届いていないことや、ハラスメントに対する認識に差があるとのことで、継続的な制度周知や研修等により対策を強化していくとのことでした。私からは、各課題に対する提案と町の考えを伺い、最後に「組織としてハラスメントを容認しないこと」を明確に内外に示す意味で、条例の作成の必要性を説き、脱ハラスメントにおける町長の思いを伺いました。

一般質問の録画中継はこちら >>>



アルハラ
アルコールハラスメント



リスハラ
リストハラハラスメント



カラハラ
カラハラハラスメント

令和7年度予算審査

今回の決算委員会では、計8事業について具体的な成果の深堀り及び今後への繋がりを意識して質問させていただきました。

- 支え合い町づくり人材育成事業
- シティプロモーション推進事業
- 日高山脈国立公園化地域振興事業
- 定住促進事業
- まちなか再生推進事業
- 農作物有害鳥獣駆除事業
- 公園施設等維持管理事業

○ 新嵐山スカイパーク再生事業

質疑①: 再生事業の概要としては、ランドデザインに基づきリニューアルに向けた基本計画の策定委託を行うとのことで、具体的な施設計画を作っていくとのことでした。先ほど新嵐山運用の質疑でもありましたが、財政をみて慎重に進めていくとのこと、初日の質疑にもありました将来負担比率の部分でも身の丈にあった取り組みをしていくとのことですが、その点も踏まえ基本計画の策定を進める際は、計画を委託するにあたり、町側である程度施設規模や取り組み内容を精査した上で進めて貰うものなのか？ランドデザインに出てきたものを一旦全て含めて計画していくものなのか？を伺います。

町としては、一旦ランドデザイン全体の概算事業費を出して、入り込みやVFMなどを出して判断をしたい。全体を積算してみても町として取り組むものや民間に委託するものを判断していきたいと考えています。

一旦ランドデザイン全体の概算事業費を積算するのが町の考え！

質疑②: 先ほど新嵐山運用の質疑でもありましたが、取り組みの全ては実現することは難しいとのこと、計画策定後にどこまでいったら出来るのか？出来ないのか？を数字を見て判断するとは思いますが、現段階で判断基準等あれば伺います。

事業費の上限につきましては、町民の皆様方からも「未来ミーティング」でご意見いただいているところです。また一方で特定財源も含めて、町の一般財源がどの程度の負担になるのか？起債も含めて、今後の償還などランニングコストがどのようになるのかもありますので、一概に事業費のみでの判断は難しいと考えているところであります。

質疑③: 再生事業を進めるにあたって、ランドデザインにはあらゆる取り組みが出てきているところでありますが、町として特にこの取り組みは欠かせないというものがあれば教えていただきたいです。

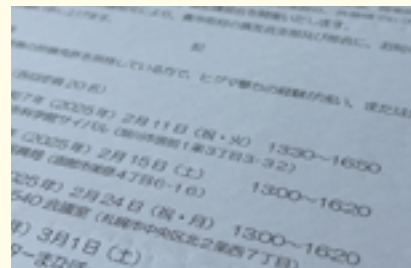
ランドデザインに関しては、町民の皆様の方々から「じぶんごと化会議」の意見も含めて、町として可能性のある全てのものを整理させていただいたわけですが、それぞれお考えや思いもありますので今の時点で優先順位をつけているものではないということをご理解いただければと思います。

各事務事業における質疑の詳細はブログでも発信しております。



町議会議員／菊池秀明の日常のあれこれ

3月初めに釧路で行われた狩猟者向けヒグマ講習会に参加してきました。講習会では、ヒグマ駆除における実体験も伺え、いざという時に必要となる知識を学ぶことができました。芽室町では街中にヒグマが出没することはありませんが、昨年も農林部では何頭も見かけております。道内においては、年々ヒグマの被害が増えてきているように思います。レジャーなどで山間部に近づく際はより一層気をつけて行動する必要があるそうですね。



参政党とは、「仲間内の利益を優先する既存の政党政治では、私たちの祖先が守ってきたかけがえのない日本がダメになってしまう」という危機感を持った有志が集まり、ゼロからつくった政治団体です。特定の支援団体も、資金源もありません。同じ思いを持った普通の国民が集まり、知恵やお金を出し合い、自分たちで党運営を行っています。

国民が政治に参加する／

参政党
SANSEITO

参政党に党員として参加希望

のかたは、参政党ホームページより参加できます。

右記QRコードをチェック！

